

市議会だより



落花生まつり

9月24日(日)に八街駅北
口ロータリー隣において、
『やちまた落花生まつり』が
開催され市内外からたくさ
んの方がいらっしゃいまし
た。



ピーちゃん ナツちゃん

主な内容

7月臨時会・9月定例会

- 議会の新体制 2P
- 提出議案の主な内容 3P
- 委員会での審査 4P
- 審議された議案と結果 5P
- 一般質問(代表4人・個人11人)の内容 6~15P
- お知らせ 16P

市議会の新体制が決定！

9月定例会において、正副議長の選挙、常任委員会・議会運営委員会委員の選任が行われ、新しい議会の体制が決まりました。

議長に木村利晴議員、副議長に小山栄治議員



木村利晴 議長

昭和25年生
誠和会所属
平成23年初当選
現在2期目



小山栄治 副議長

昭和25年生
誠和会所属
平成23年初当選
現在2期目

《就任挨拶》

9月定例会に於きましては、議員選挙により議長、副議長にご推挙いただきました。誠にありがとうございます。大きな責務を担うことになり、責任の重さを痛感し、身の引き締まる思いでいっぱいです。

議会の行司役として、公平な立場で、今、自分がなすべきことは何か。市民の皆様の立場に立ち、市民の皆様のためになっているのか。市民、一人ひとりの幸せを考えられるよう、本を忘れず、心を大切にしたい議会づくりに貢献できればと願っております。皆様のご支援ご協力のもと職務を全う出来ますよう、お願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

総務常任委員会

委員長 川上雄次 副委員長 小菅耕二



(左から) 林 修三、丸山わき子、木村利晴、小菅耕二、川上雄次、山口孝弘、林 政男 (7名)

議会運営委員会

委員長 林 修三 副委員長 新宅雅子



(後列左から) 川上雄次、新宅雅子、林 修三、加藤 弘、石井孝昭
(前列左から) 丸山わき子、小高良則 (7名)

文教福祉常任委員会

委員長 服部雅恵 副委員長 小高良則



(左から) 京増藤江、角 麻子、小高良則、服部雅恵、加藤 弘、山田雅士 (6名)

経済建設常任委員会

委員長 鈴木広美 副委員長 小澤孝延



(左から) 新宅雅子、小澤孝延、鈴木広美、石井孝昭、小山栄治、桜田秀雄(写真掲載なし) (6名)

☆監査委員、一部事務組合議員等に変更がありました。

- 監査委員
- 一部事務組合議会選出議員
 - ・ 印旛衛生施設管理組合議員
 - ・ 千葉県後期高齢者広域連合組合議員

川上雄次 → 加藤 弘

新宅雅子、小山栄治 → 山口孝弘、鈴木広美

小菅耕二 → 小高良則

7月臨時会

提出議案の主な内容

平成29年7月臨時会は、7月27日に開会され、議案1件が提出され審議されました。

契約

◆けやきの森公園用地の取得

○けやきの森公園は、八街駅南側の中心市街地に約1万3千㎡の土地を借地し、中央部にシンボルとなるけやきの木を配置した芝生広場を整備するとともに保存樹木を中心とした緑豊かな公園として、平成11年11月に都市公園として供用開始しました。中心市街地に位置することから、大地震等の災害時の一時避難地としても活用することができると十分な面積があり、この土地を市が確保することが必要であるため、公園用地として買収しました。

・買収面積

1万1千520.82㎡

・契約金額

2億9千954万1千320円

9月定例会

提出議案の主な内容

平成29年9月定例会は、8月31日に開会され、諮問1件、議案18件が提出され審議されました。(紙面の都合上、議案の内容の一部を掲載しています。)

人事

◆人権擁護委員の再任

・鈴木 恵子氏 (榎戸)

◆固定資産評価審査委員会委員の選任

・小出 聰二氏 (八街町)

◆教育委員会委員の再任

・本田 純子氏 (八街に)

条例

◆市税条例の一部改正

企業主導型保育事業に使用する固定資産税及び都市計画税について、課税標準の特例措置を適用し、平成29年4月1日から平成31年3月31日の間に企業主導型保育事業に係る補助を受けた事業者に対し翌年1月1日を賦課期日とする年度から5年の間、税額を2分の1とします。

予算

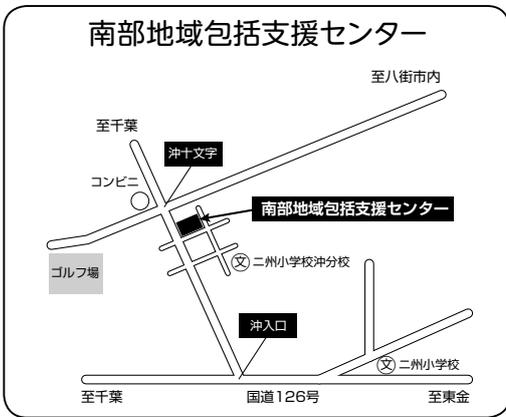
◆一般会計補正予算

○本人の申し出により、住民票、マイナンバーカード等に旧姓を併記できるように、システムを改修。
(626万4千円)

○南部地域包括支援センター開設に伴う臨時職員の賃金等。
(161万7千円)

◆地域包括支援センターの職員に関する定めを改正

主任介護支援専門員は、主任介護支援専門員研修を修了した日から起算して5年を経過した者にあつては、修了日から起算して5年を経過することに、当該経過する日までの間に、主任介護支援専門員更新研修を修了している者になります。



▲10月1日に開設された南部地域包括支援センター(南部老人憩いの家 内)

○放課後子ども教室用備品購入(43万1千円)



▲9月に開設した、交進小学校の放課後子ども教室

○沖入口の交差点改良に伴う用地測量業務等。
(128万9千円)

○災害時等発生時応急対応業務(500万円)

○流末排水施設整備工事(493万6千円)

契約

◆焼却処理施設運転管理システム更新工事

○契約額 1億7千172万円
○契約の相手 エスエヌ環境テクノロジー(株)東京支店

◆介護保険特別会計補正予算

○介護保険施設のスプリンクラーの設置費を補助。
(1千817万4千円)

議員17名による決算審査特別委員会を設置

各会計決算の審査は、今まで各常任委員会において審議していましたが、本定例会は全議員（議長、本決算を審査した監査委員を除く）を委員として、委員長に林政男委員、副委員長に新宅雅子委員が選出され、10月3日から6日の4日間約20時間に渡り、慎重に審査が行われました。

これから抱える多くの課題に向けて、市民に信頼される議会、円滑な議会の運営に努めて、より市民に開かれた議会運営を推進していきます。



平成29年7月臨時会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会					公明党			やちまた21		日本共産党	会派に所属しない議員						
			小高良則	林修三	石井孝昭	木村利晴	小山栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	小澤孝延	丸山わき子	京増藤江	山口孝弘	桜田秀雄
市長提出議案																					
議 1	けやきの森公園用地の取得について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※小高良則議長は採決に加わりません。 各議員の賛否欄 ○…賛成 ×…反対

平成29年9月定例会議案等賛否一覧

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会					公明党			やちまた21		日本共産党	会派に所属しない議員						
			小高良則	林修三	石井孝昭	木村利晴	小山栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	小澤孝延	丸山わき子	京増藤江	山口孝弘	桜田秀雄
市長提出議案																					
諮 1	人権擁護委員候補者の推薦について	適任と認める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	専決処分承認を求めることについて(平成29年度八街市一般会計補正予算)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	八街市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 5	八街市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	平成29年度八街市一般会計補正予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 7	平成29年度八街市介護保険特別会計補正予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	平成29年度八街市下水道事業特別会計補正予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	平成29年度八街市水道事業会計補正予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10 ~ 議 15	平成28年度各会計決算の認定について	継続審査	10月3日~6日 決算審査特別委員会																		
議 16	千葉県市町村総合事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 17	焼却処理施設運転管理システム更新工事の請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※小高良則議長は採決に加わりません。 各議員の賛否欄 ○…賛成 ×…反対

議案番号等	件名	結果	各議員の賛否																		
			議長	誠和会					公明党			やちまた21		日本共産党	会派に所属しない議員						
			木村利晴	小高良則	林修三	石井孝昭	小山栄治	小菅耕二	鈴木広美	山田雅士	新宅雅子	川上雄次	服部雅恵	角麻子	加藤弘	林政男	小澤孝延	丸山わき子	京増藤江	山口孝弘	桜田秀雄
市長提出議案																					
議 18	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠

議案番号等欄 諮…諮問 議…議案

※木村利晴議長は採決に加わりません。 各議員の賛否欄 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席

市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、見解を求めるものです。

9月定例会の一般質問は、9月5日(火)、6日(水)、7日(木)の3日間に15名の議員が質問しました。

(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

代表質問

地域経済活性化につながる 住宅リフォーム助成制度の充実を

日本共産党 京増 藤江



住宅リフォーム助成制度

問 平成27、28年度と住宅リフォーム助成制度は500万円の予算を組みながら、

国庫補助金が減り、執行率は各74.3%、64%と低い。また、大地震に備え、1室だけでも補強したいという要望もある。制度の存続と補助金の増額を国に求め、予算の拡充を求めるが如何か。

市長

本制度は32年までの予定です。居住環境の向上や市内産業の活性化に効果があり、国・県の動向を注視します。

問

平成27、28年度の経済波及効果は、また、助成限度額上限を20万円に拡充すれば、さらに経済波及効果が見込めるのではないか。

建設部長

27、28年度の経済波及効果は各17.2倍、15.5倍です。補助金増額については検討します。

全ての小中学校にエアコンを

問

すべての小中学校に来年度、エアコン設置予算を計上するよう求めるが如何か。

教育長

今年度に川上小学校の工事設計業務、来年度は空調設備工事を発注予定です。他の学校は、空調設備整備の早期完了を目指します。

目を守る三歳児検診充実を

問

本市の平成27年度、小学校1年時の眼科検診実施状況によると、両眼視機能異常(斜視や斜位)の児童は1割超。

早期発見・早期治療が必要だが、本市の27年度の3歳児健診の受診率は、印旛郡市中最も低く85.4%。また、受診者のうち、眼科検診で再検査が必要とわかった率は、八街市11%、印西市19%、富里市20%。受診率の引き上げ及び両眼視機能異常の発見率の向上を求めるがどうか。

市長

親切丁寧な健診により、健診精度の向上につなげ、出産時等の早い段階から、目の発達の啓発に努めます。

市民部長

健診についてのパンフレットを関係各課に置き、受診率の向上に努めます。

暮らしを支える介護保険に

問

来年度から始まる第7期介護保険制度は、誰もが払える保険料・利用料にすべき。第1期目の平成22年度の本市の介護保険料基準額は年間7千700円。現在の第6期では6万3千200円と開始時の約8.2倍。本市の保険料は印旛郡市中最も高く、市民から悲鳴が上がっている。次期制度で、保険料の引き上げをせず、生活困窮者に対し、保険料の減免・引き下げをし、誰もが払える保険料及び利用料にすべきと思うが如何か。

市長

第7期介護保険制度の保険料は適切な保険料設定をします。利用料は国の制度に準じた利用料の軽減をします。

問

同居家族がいても家事援助などのサービスを提供できるが、最近はその計画が認められにくい。必要なサービス提供を求めるが如何か。

市長

ケアマネージャーと連携し、必要なサービスの提供に努めます。

代表質問

地域の魅力発見から
若者世代の定着を目指して

やちまた21 小澤 孝延



移住・定住

問 シニア世代、若者世代、子育て世代、それぞれの生活スタイルにあわせ、三大都市圏における移住フェア等、移住者獲得に向け、自然環境のすばらしさや地域の特産・魅力などの情報発信が積極的に行われています。移住・定住に対する考えと、その取り組みは。

市長 平成27年12月に、人口減少の抑制と地域経済の活性化を図るための計画として、「八街市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、計画の着実な推進を図っています。NPO法人ふるさと回帰支援センターが開催する「ふるさと回帰フェア」に参加し、また、移住・定住のポータルサイトである「全国移住ナビ」に平成27年度に製作したプロモーションビデオを掲載するとともに、本市の魅力の詰まったガイドブックである「るるぶ八街」は、東京23区の区役所に配架を協力いただくなど、全国の方々に本市の魅力発信を行っています。引

き続き、さまざまな機会を通じて、魅力の発信に努めます。

問 千葉県内で、多くの自治体が、交流人口や定住人口の増加、地域コミュニティの維持・発展に関する活動等に地域おこし協力隊を活用しています。当市の考えは。

市長 人口減少や高齢化等の進展が進む中、地域の維持・強化を図るためには、その担い手となる人材の確保が重要となります。地域おこし協力隊をはじめさまざまな制度や、先進事例を引き続き調査・研究し、本市の活性化に努めます。

起業・創業支援

問 一昨年から県の事業で「ちば起業家応援事業」が展開され、当市においても、平成28年7月9日に起業・創業に関する「地域クラウド交流会」が開催され、今年度も事業が継続されたと伺っています。当市における、ちば起業家応援事業の今年度の取り組み状況は。

市長

県と連携した創業支援及び地域活性化事業の一環として、新規事業のビジネスプランコンテストと起業家同士の交流など、顔の見えるビジネスマッチングの機会の提供を目的に、本年度は八街商工会議所と本市が実施主体となり、「ちば起業家交流会in八街」として、10月12日に八街市中央公民館で開催する予定です。

市内企業への雇用促進

問 求職者や学生に向けて、市内の企業説明会や見学会を含めた「やちまた就職フェア」を開催しては。

市長 市の活性化を図るためには、若年世代の定住が必要不可欠であり、企業説明会等々の開催は、今後、八街商工会議所と一緒に検討したいと考えています。なお、市では、就労支援サイト「ジョブ・ナビ・やちまた」を、昨年12月にリニューアルしました。

市町村間連携

問 近隣市町での共同によるパソコン購入やシステム導入等における連携の考えは。

市長 それぞれの自治体で更新時期が異なること

や、所有する情報システムが多く、地域の状況に応じたシステムがどの自治体でも既に構築されていること、また、広域情報システムの新たな開発や構築には、多くの費用負担と時間が必要になることから、現時点では難しいと考えています。しかしながら、他地域では業務標準化の実現性が高く、法改正が少ない財務会計システムを共同化している事例もあるので、今後、研究をしたいと考えています。

問 東京オリピック・パラリンピック開催に向けての連携は。

市長 市町村間連携については、先般、本市から印旛管内の8市町に対し、文書による調査を実施しましたが、回答をいただいたのは3市町のみでした。このような状況の中、富里市は、「現時点において取り組んでいる事業はありませんが、自治体間連携に関する協議等については、積極的に参加させていただきたい」との回答をいただいたところです。引き続き、スポーツ振興課が情報窓口として、地域活性化に向けた連携が図れるよう、千葉県や各市町村などへ積極的に働きかけていきます。

代表質問 家庭ごみを有料化しないために！
徹底したごみの減量を！

公明党 新宅 雅子



一 自殺対策

問 国は、「自殺対策計画」の策定を市町村に義務付けました。市は「食育計画」と「健康増進計画」をともに策定することのだが、進捗状況は。

市長 「自殺対策計画」と関連する「健康増進計画」、及び「食育推進計画」を今年度一体的に策定します。

問 産後の女性の体力と精神の回復を図る産後ケアの充実度は。

市長 母子保健は、乳幼児の健康が主で、母親へのケアは重要視されていない感があります。社会全体の自殺リスクを低下させるため、産後うつが原因の自殺対策として、「子育て世代包括支援センター」を推進します。

一 ごみの減量

問 市民が一年間に出す総量と、ごみ分別に出すごみの量は。



▲ごみの分別・減量化にご協力を

市長 平成28年度1万7千284トン、個人では一日654グラムです。

問 ごみの総処理費と市民ひとりの処理費は。

市長 平成28年度の総処理費は、7億1千863万6千746円、市民ひとり当たり換算すると9千925円です。

問 ごみ袋に処理料金を加算しないためにも、徹底したごみ減量で、ひとり500グラムを目標に取り組むことが大切では。

市長 市民、事業者、市が一体となって取り組むことが必要です。家庭教育学級に声をかけて、クリーンセンターのごみの研修や施設見学を行っております。また、本年度は、中央公民館の主催講座でごみの減量について行い、好評を得ています。

一 防災

問 けやきの森公園は、災害時に利用可能な公園としてどのように整備推進するのか。

市長 けやきの森公園は災害が発生した場合、または発生する恐れがある場合に、その危険から逃れ、身の安全を確保する「指定緊急避難場所」として指定しています。

問 けやきの森公園に、停電時に役立つ、日中の太陽光を蓄電するソーラー照明灯の設置は。

建設部長 けやきの森公園の整備は、他の防災施設の整備もあるので、



▲防災拠点としても整備される「けやきの森公園」

その中で検討したいと考えています。

問 災害備蓄食品の未利用分の有効活用は。

市長 「八街市地域防災計画」に基づき、市内の避難場所、及び避難所に備蓄倉庫を整備しています。消費期限間近の非常食は廃棄処分せず、各地域での防災訓練等において、試食などに有効活用を周知するとともに、他の活用方法も検討したいと考えます。

代表質問
豊かで住みよい
人にもやさしく活気ある街づくりのため

誠和会 木村 利晴



「人口減少問題」

問 八街市の人口の推移と状況は。

市長 本市の過去5年間の人口推移は、平成25年3月末7万4千623人、平成29年3月末7万1千691人。0歳から14歳までの年少人口は、平成25年3月末8千879人、平成29年3月末7千483人。15歳から64歳までの生産年齢人口は、平成25年3月末4万9千579人、平成29年3月末4万4千837人。65歳以上の老年人口は、平成25年3月末1万6千165人、平成29年3月末1万9千371人です。男女別ですと平成25年3月末男性3万7千742人、女性3万6千881人。平成29年3月末男性は3万6千486人、女性3万5千205人です。

問 若年層や生産年齢の減少が目立つが、その要因は。

総務部長 若年層は大学入学や就職時に転出傾向にあり、生産年齢層は公共

交通の利便性や地域企業の雇用のため、転出の要因と思われます。

問 今後の対策、取り組みは。

市長 4つの基本目標を掲げ、各種施策を推進しています。①「安定した雇用を創出する」、②「新しい人の流れをつくる」、③「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、④「安心・安全な暮らしを守る」とともに、地域と地域を連携する「です。このため、市民・企業・行政等がともに力を合わせて持続発展できるまちづくりを推進します。今後は、「子育て世代包括支援センター」の設置、「高齢者外出支援タクシー利用助成制度」の運用開始、「南部地域包括支援センター」を開設する予定です。

問 他市からの転入、移住、定住における分娩のできる産院は重要なポイント。分娩できる産院の誘致は。

総務部長 市内に産科、産院を誘致すること

は、少子化問題の解決につながる。誘致について引き続き努力します。

問 どのような産業を伸ばしていくことが経済的にバランスのとれた街づくりにつながるのか。

市長 財源の確保と人口減少抑制のため、本市の基幹産業である農業の活性化及び農産物の売り上げ向上は、本市を活気づける大きな要素だと考えます。今年、新規事業として「やちまた落花生まつり」を開催し、本市の魅力を感じていただき移住者や観光客の増加により、他の産業にも波及し、全体の活性化に期待しています。

問 市税確保、雇用確保につながる企業進出計画は。

経済環境部長 農業法人等企業による農業分野への進出は、いくつかの相談を受けています。積極的に誘致を図りたいと考えています。

問 最終目標として、本市の最適人口数は。

市長 本市人口ビジョンにおいて各種施策の実現可能性を加味し、平成52年まで

に合計特殊出生率を2.07、また転出抑制により社会減をゼロにするよう設定し、平成72年に人口4万6千人を目標人口としています。今後、本市の行財政運営を行う上で、目指すべき数値です。

「住みよいまちづくり」

問 榎戸駅橋上化工事の進捗状況は。

市長 平成31年3月の供用開始に向け、工事を進めています。平成29年8月末時点では、事業費ベースで約20%と順調に進んでいます。

※その他の質問

- ◆防災無線の難聴問題
- ◆電力自由化、契約の見直し
- ◆公共施設の節水・節電
- ◆冷暖房のランニングコスト
- ◆輻射熱方式の空調設備
- ◆落花生の消費拡大

関連質問 鈴木広美議員

問 空家バンクの現状と今後の計画と対策は。

総務部長 現在の利用登録件数は14件です。なお、11月に有識者主催の空家等のセミナーを開催する予定です。

個人質問

市民サービスを問う

公明党 服部 雅恵



健康問題

問

肝臓は「沈黙の臓器」といわれ、自覚症状がないまま病気が進行します。早期に一度、肝炎ウイルスへの感染有無を調べて感染がなかった場合は、必要な定期検査や適切な治療を実施すれば、肝硬変や肝がんを発生する人の数を減らすことができます。県は昨年9月、年齢制限撤廃を各自治体に要請しましたが、本市だけがまだ40歳のみです。肝炎ウイルス検診の個別対象の年齢制限の撤廃は。

市長

現在、本市では肝炎ウイルス検診を新40歳の方のみを対象に実施していますが、県内で同様の対象で実施している市町村はないことから、対象年齢の拡大や個別勸奨の方法など、出来るだけ早い時期に改善を図りたいと考えています。

子育て支援

問

スポーツプラザ2階の会議室での一般開放で、ボランティアを利用し、運動的な遊

びを取り入れては。

市長

ボランテア等の活用に合ったものとするにも、実施方法の検討を要するため、他市町村の実施状況の調査研究を行い、引き続き子育て世代の皆様にご利用していただけるよう、事業内容の充実を図ります。

問

トレーニングルームの一部を子どもたちが遊べるような場所にできないか。

市民部長

トレーニング室の一部を子育て親子が気軽に集える憩いの場として利用することについては、今後、教育委員会と検討します。



▲スポーツプラザ2階会議室の一般開放

個人質問

日本語教育と、活力ある街づくり

公明党 角 麻子



教育問題

問

外国人保護者に対しての学校の情報提供方法は。それぞれの家庭に対する情報提供方法として、学期末の通知表に英訳を添えたり、学級担任による家庭訪問の際には翻訳ソフトを使用し、情報を伝達したり、地域の支援者通訳をお願いしたりと、個々の実情に応じた適切な対応を心がけています。

教育長

日本語指導が必要な児童生徒に対して日本語をどのように教えているのか。

教育長

籍している実住小学校に千葉県教育委員会から日本語指導教員が配置されており、またその他の学校では、社会福祉協議会の通訳ボランティアを紹介したり、個別の対応で日本語を指導しています。

教育委員会

としても、日本語指導教員を



千葉県教育委員会に要望していきたいと思っています。

新たなイベントを

問

本市は、マラソンと名の付いた競技はありません。そこで、本市でもらっかぼっちの風景を活かしたイベントとして「ピーナッツの日」11月11日に合わせ「らっかぼっちの郷マラソン大会」を開催できないか。

教育長

本年4月、佐倉アスリート倶楽部の小出義雄監督からの申し出により、本市でマラソン大会を実施してはどうかとのご提案をいただき意見交換を行ったところです。その後、八街市体育協会陸上関係者などとも意見交換を行ったところであり、既存のロードレース大会を軸に「ピーナッツの日」などにあわせた開催や、大会名称も含め、関係機関と協議、調整を行いながら、新たなイベント開催に向け努めたいと考えています。



個人質問

誰にでもやさしくまぢむの

誠和会 林 修三



高齢者の虐待防止

問 高齢者施設入居者への虐待や不慮の事故等が報道されていますが、八街市では。

高年齢福祉課長 地域包括支援センターに

あった通報の件数は、平成26年28件、27年20件、28年14件です。

問 虐待についての対応は。

高年齢福祉課長 虐待は閉鎖された空間の中で行われるため、周囲に気づかれにくい面があります。高齢者がいたら地域包括支援センターへ相談、あるいは通報して頂けるように虐待の定義や通報について、広く周知したいと思います。また、市高齢者虐待防止連絡協議会において、虐待を防止するための啓発活動、情報収集、擁護者支援に取り組みます。

側溝清掃の業務委託

問 高齢化の中における側溝等の掃除対策については。

市長

今後各自治会等と調整を図りながら排水機能の低下が著しい場合は、委託等より側溝清掃を行います。

大会議室の椅子の可動化

問 高齢者が中央公民館の大会議室を使う際、準備や後始末は高齢者ですから自然と大変なことになります。その改善策は。

教育長

大会議室の椅子の入れ替えは、以前より利用者からご意見を頂いており、大会議室は開館当初から多目的機能を備えており、必要に応じて椅子を設置するようになっています。国の補助事業を考慮し、教育委員会の計画の中で検討します。

※その他の質問

◆高齢者運転免許証返納策

◆給食費の未納状況

◆敬老会

◆教育センターの充実

◆小中一貫教育

個人質問

市財政の安定確保と「農業女子」「農泊」への取り組み

誠和会 石井 孝昭



市財政

問 「入るを量りて出ざるを制す」の言葉のとおり健全な財政運営が求められますが、現時点の市財政運営の状況は。

市長

歳出削減や市税等歳入の確保に努める必要があると考えています。

問 本市の標準財政規模(約130億円)に於ける財政調整基金の目標値は。

財政課長

緊急の際のことでも加味した中で約25億円と考えています。

問 近年固定資産税の伸びは償却資産の伸びに比例していますが、償却資産税の推移と課税対象は。

市長

平成26年度は約4億527万円、27年度は約4億5千84万円、28年度は約5億1千407万円となっております。課税対象は構築物、機械及び装置、車輛及び運搬具、工具、器具及び備品、総務大臣配分、千葉県知事配分です。

農業振興

問 八街市のPR等や様々なイベントでの農業女子の活用や、農業女子プロジェクト等への参加における農業振興は。

市長

積極的な経営参画と地域への情報発信を含めて女性農業者は、農業振興上欠かせない存在であり、本市農業の振興を図っていただきたい。

問 民泊新法の施行にあたり、「農泊」の推進、農業体験、収穫体験とのコラボは。

経済環境部長

「農泊」は旅館業法の対象外の宿泊施設ということも伺っているため、本市に合った農業体験ツアー、インターンシップも含めて今後検討します。

問 八街産落花生を県内初の地理的表示保護制度(GI)登録へむけての取り組みは。

市長

世界的なブランド力になり得るため関係団体との努力を重ねたい。

個人質問

がん検診と安全・安心の

街づくりを問う

誠和会 小山 栄治



一 がん検診

問 検診車等の都合で二区青年館が今年検診会場でなくなり、区民から不満の声を聞いています。来年度は、二区青年館を再び検診会場にできないか。

市長

市民の方から、「やはり地元で検診を」との要望等があり、廃止した会場については再度調査を行い、一区青年館においても検診会場として利用が可能であれば、検診会場にしたいと考えています。

一 事故防止

問 相変わらず事故が多い二区竹内十字路の安全対策を。

市長

二区竹内十字路は、危険箇所と認識しており、以前より信号機と横断歩道の設置を千葉県公安委員会に要望しています。現在交差点付近に立体減速シートや路面標示を行っています。また、通学路合同点検の実施により決定した、交通注意看板の設置を行いました。今

後も道路整備に合わせて車輛並びに歩行者の安全確保に努めていきます。



▲信号機と横断歩道の設置を(二区竹内十字路)

一 イノシシ被害対策

問 今年、本市でもイノシシの目撃がありました。早い対策が必要と考えるが、本市のイノシシ対策は。

市長

農作物等への被害は確認されていませんが、目撃したとの情報は上がっています。イノシシ被害に対処するため、本年3月に第二次千葉県二種特定鳥獣管理計画を策定しました。本市でも来年度策定する八街市鳥獣被害防止計画においてイノシシを加え、捕獲許可を取得したいと考えています。

個人質問

街の経済活性化

誠和会 山田 雅士



一 八街生姜ジンジャーエール

問 八街生姜ジンジャーエールの今年度の生産・販売状況は。

市長

本年度の八街生姜ジンジャーエールは3万本を製造し5月22日から販売しました。売り上げが好調のため3万本を追加製造し、8月18日現在の売り上げ本数は3万3千本です。

問

販路拡大の取り組みは。

市長

八街商工会議所では各種の商談会に参加、やちまた落花生まつりや八街市産業まつりなどのイベントにおいて試飲していただくなど、PR活動に努めています。

一 商店街振興策

問

商店街の現状は。

市長

現時点で9商店会、空き店舗数は46店舗です。



問

近代化事業やイベント事業への支援は。

市長

各商店会街路灯の電灯料の一部、八街駅南口商店街振興組合と共同で行っている買い物代行サービス事業、高齢者休憩施設のギャラリ―悠友事業、八街ふれあい夏まつりの経費等の支援をしています。

個人質問

平成30年度に

八街市役所庁舎耐震化へ！

山口 孝弘



耐震化問題

市役所庁舎の耐震化に向けた基本的な考えは。

市長

現在、第一庁舎の耐震補強設計を行っています。補強方法は、鉄骨ブレース増設、柱の補強等、執務環境や敷地の利用形態に影響の出ない工法を検討しています。

耐震補強工事を行うことにより、Is値をどの数値まで高めたいと考えているのか。

財政課長

市役所は防災拠点ですので、建物が崩壊することがないレベルの数値0.75まで引き上げる予定です。

工期はいつになるのか。また、第二庁舎の解体は。

財政課長

平成30年度に発注し、工事を始めますが、平成31年度にずれ込む可能性はあります。第二庁舎は解体する方向で考えています。

第一庁舎を耐震化すると、何年持ち耐えるのか。

財政課長

竣工は、昭和56年ですので、数字上ではあと、12年〜13年です。

耐震化に向けた費用は、いくらを想定しているのか。

財政課長

本工事費で1億5千万円ぐらいではないかと回答をもらっています。

総工費は、いくらくらいを想定しているのか。

財政課長

耐震補強に加える工事として、外壁の見直し、屋上の防水も考えており、2億5千万円から3億円と見込んでいます。

国の補助金等の活用を考えているのか。

財政課長

今現在、設計管理に交付金、国庫補助金を使っており、社会資本整備総合交付金の住宅・建築物安全ストック形成事業として、2分の1補助の国庫補助金を使っています。これと抱き合わせで、本工事分も該当出来しますので5分の2の補助を使う予定です。

個人質問

選挙ポスター公費上限額の引き下げを求める

桜田 秀雄



選挙公費不正防止

平成20年の監査委員報告書によると、「印刷業者から20万円を受け取った議員がおり、議員になったことで、受け取るべきではないと思い、後に返還した。」との記述がある。返還すれば問題なし、というのは政治の世界では許されても民間では許されない。どんな理由であれ、一度公金に手を出したとなると、いくら議会で立派な政策論議に花を咲かせたとしても虚しさだけが伝わってきます。こうしたことが起こるのは、選挙ポスター作成経費の公費が市場価格の2倍以上になっているからで、「貰えるものは貰っちゃおう。」という誘惑に負けて不正に走る要因になっている。上限額を20万円程度に引き下げる考えは。

選挙管理委員会事務局長

選挙ポスター一枚の印刷代は525円で、デザイン料31万500円を上乗せして、上限額を38万7千273円としています。

あくまで上限額であり、市の財政を考えて、少しでも金額をさげて頂きたい。

友好都市

市内の中学校が5年もの間、東日本大震災の被災者に寄り添って頂いたことに感謝します。

昨年の8月に現地で合流し、被災者の皆さんと交流会に参加し、その後周辺の各市町村を回り意見交換をしてきました。特に交流の深い石巻市役所ではボランティア活動に理解が深く、「八街の子どもたちや市民が築いてくれた絆を形に残すのは行政に携わる者の仕事。」と認識を一緒にし、「八街市から要請があれば前向きに検討したい。」とのお話でした。資料を添えて秘書広報課にお届けし一年を経過しましたが、その後の進捗状況は。

総務部長

そういった観点からこちらから友好都市、と言うことでの働きかけはしていません。

個人質問

暮らしを守る市政運営を

日本共産党 丸山 わき子



国民健康保険の都道府県化

問 来々年4月から始まる広域化で、国保税について県は3回目の標準保険料の試算を示すとしているが、見直しは。

市長 第2回の試算値より引き下がると想定しています。

問 保険税の賦課決定権はこれまでどおり市町村にあり、これ以上市民負担を絶対に増やさないと立場で臨んでいただきたい。引き上げとなる場合は一般会計からの繰り入れを求めるが如何か。

市長 財政措置はきちんと講じて、対応します。

問 県に支払う国保事業費は、100%の納付金が義務付けられているが納付金となる国保税の収納率は85・4%という状況です。不足分の対応は。

市長 国民健康保険加入者に健康保険税を賄えることが理想ですが、これまでも一般会計か

らの法定外繰り入れや繰上げ充用の措置を講じ、国民健康保険制度を運営してきたところです。当面は納付に必要な財政措置を講じて対応したい。

誰もが利用できる乗合タクシーの運行を

問 10月からバス路線変更とともに、高齢者外出支援タクシーが導入されるがバス停廃止地域からは「暮らしにくい」といった声が今まで以上に上がっている。また、南の地域からは、「1回500円の補助では軽減の実感がない」など税金の使い方の不平等さが指摘されている。誰もが利用できるタクシー制度への早期の見直しスケジュールを求めるが如何か。

市長 今後の利用実績に基づく検証作業、利用者からのご要望を踏まえ、また、財源状況等を勘案した上で、より利用しやすい事業にするための実現性について、八街市地域公共交通協議会等において検討したい。

個人質問

小中学校にエアコンを！

やちまた21 林 政男



教育環境の整備

問 子どもは適正な環境の中で勉強することは大変大事だと認識しています。教室のエアコン整備と学力の関係についてどのように考えているのか。

教育長 全く関係がないとは思いません。ただそれだけではなく、さまざまな要件が学力に関係してくると思います。エアコンはその中の一つの一要素だと思います。

問 市長はこのエアコン整備についてどのような方針を持っているのか。

市長 小中学校の空調設備整備は、来年度調査設計業務委託の中で検討し、八街市にとつて最善の整備手法として、なおかつ児童・生徒に不公平にならないように、できるだけ短い期間に整備を完了したいと基本的には考えています。

問 平成30年度から地理的な理由による就学指定校変更は、認めないのか。

教育長 平成30年度に新たに入学する児童生徒から、学区や各学校の学級数を適正に維持する目的で地理的な理由による指定校変更は、行いません。

消防団員の確保

問 平成19年2月以降に普通免許を取得された団員は、総重量5トン以上の消防車輛の運転ができません。消防団員確保のために運転免許取得に補助をしては。

市長 本年3月12日にさらに道路交通法が一部改正され、普通免許では車両総重量3・5トン未満、準中型免許では7・5トン未満に区分されたことから、団員確保、あるいは災害時の消防団活動に支障を来すことも考えられます。

消防団員自動車運転免許取得に係る補助制度について、近隣自治体の中で平成28年度から実施している東金市を参考に、消防団本部、各分団の意見を聞きながら検討します。

個人質問
職員の健康管理

やちまた21 加藤 弘



職員の勤務時間と健康管理

問 昨今の社会問題にもなりましたが、民間企業において超過勤務が原因で自殺や健康被害等が報告されています。本市職員の時間外勤務の状況は。

市長 7月末時間外勤務状況は、全体で1万493時間、昨年の同時期と比較すると11・4%の増、支給額は2千167万7千130円となっています。増加要因は、制度改正に伴う業務量の増加、災害対応、年度当初の繁忙期への対応などが考えられます。

問 職員の集団健診等の受診状況は。

市長 平成28年度の受診状況は、定期健康診断が232名、人間ドックが255名、計487名、率にして93・83%です。

問 長期休暇中の職員数とその状況は。

市長 8月末の状況では、1カ月を超える療養休暇を取得している職員が3名、休職が6名で、うち1名は身体の疾患によるもので、それ以外の8名はメンタル疾患を原因とする長期休暇です。メンタルヘルス対策を実施し、長期休暇取得等の未然防止に努めます。

解消されない待機児童

問 小規模保育及び認定こども園の検討状況は。

市長 小規模保育事業は、平成28年12月に定員12名で1園開園しており、本年度も定員19名で平成30年4月の開園に向けて現在整備を進めている状況です。認定こども園の検討状況は、平成28年4月に幼保連携型のこども園として幼稚園部分35名、保育部分40名の定員75名で1園開園しています。現在の子育て支援計画の期間が平成31年度までとなっており、平成30年度には次期計画の策定作業も始まることから、今後において保育が必要な児童数予測を踏まえた中での検討課題になると思います。

北総地区市議会議員
研修会に参加

平成29年度北総地区市議会議員研修会



10月24日に北総管内11市の議員研修会が成田市で開催され八街市議会から16名の議員が参加しました。

講師には、各政党幹部との強いパイプがあり、新聞、雑誌、テレビ、ラジオなど各メディアで活躍中の政治ジャーナリスト角谷浩一先生をお招きして「政局の行方」をテーマに講演いただきました。

熊本市議会が
来市

10月17日に熊本県合志市議会の文教経済常任委員6名と担当者職員2名が、本市の「落花生のまち販売拡大の取り組み」、「落花生の工場見学」等を視察されました。



八街市南部地域包括支援センターが 10月にオープン!

地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です。

社会福祉士・主任ケアマネジャー・保健師（または経験のある看護師）が連携し、さまざまな相談に対応します。

地域包括支援センターが行う主な支援は、高齢者が自立した生活ができるよう介護予防を進め、高齢者とその家族の方の介護に関する悩みなど、さまざまな相談に応じます。また、高齢者の皆さんの権利を守ります。



- ・住 所 八街市沖1124番地2〔南部老人憩いの家 内〕
- ・電 話 043-308-3426
- ・F A X 043-308-3427
- ・開設時間 月曜日から金曜日
午前8時30分～午後5時15分
※土・日・祝日・年末年始はお休みです。
- ・担当地区 八街中央中学校区・八街南中学校区

編 集 後 記

季節も秋深まり、冬の近づく香りがして来た今日、日頃より市民の方々に議会だよりを親しまれて頂き感謝申し上げます。今回の発刊物より編集委員が変わりましたので、お知らせします。

今後も紙面向上に努めて参りたくご指導、ご鞭撻の程、お願いいたします。

(小高良則)



〔議会だより編集委員〕

- ・委 員 長…小高良則
- ・副委員長…角 麻子
- ・委 員…京増藤江・小山栄治・服部雅恵
小澤孝延・山田雅士

次回12月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28	29 本会議 定例会開会	30	12/1	2
3	4 本会議 一般質問	5 本会議 一般質問	6 本会議 一般質問	7	8 本会議 議案質疑	9
10	11	12 委員会 総務	13 委員会 文教福祉	14 委員会 経済建設	15	16
17	18	19	20	21 本会議 定例会閉会	22	23

※午前10時開会（変更になる場合があります）